

クubb

棒を投げて薪を倒し合う緑の草原にぴったりのゲーム！

クubb

キング

クubb(KUBB)は、スウェーデン生まれのスポーツで、クubbとは薪を意味するスウェーデン語です。その名のとおり10個の木製の薪(角材)と6本のカストピンナ(日本語で「投げる棒」の意味)と呼ばれる丸棒、1個の木製のキングを使用してゲームを行います。1995年からはバイキングあるいはまたハンザ同盟の拠点として知られているスウェーデンのゴッドランド島で毎年8月に世界大会が開催されています。8歳から80歳位の幅広い年齢層のプレイヤー約4-500名が集い、クubbを楽しんでいます。



カストピンナ

時期	通年	所要時間	1～2時間	人数	48名以内	
対象	小学中学年以上	活動場所	中央ホール、アセンブリホール、(屋外)			
準備物	自然の家で貸し出す物		団体・個人で準備する物			
	クubb用具一式 (屋内用1セット・屋外用2セット)		<input type="checkbox"/> 汗ふきタオル <input type="checkbox"/> 動きやすい服装 <input type="checkbox"/> 水筒(必要に応じて)			
活動の手順	1 チームを編成する。(1対1 2対2 8対8等) 2 用具を準備する。(プレイホール内用具室) 3 ルールを知る。 【ゲームの進め方】 ①5×8m(または4×6m)のスペースの4角にコーナーピンナを立てコート範囲を特定します。 ②図のようにクubbを並べます。 ③コートの中央にキングを配置します。 ④先攻、後攻を決め、先攻は6本のカストピンナを全て投げて、後し、最初にキングを倒したチームの勝ちです。 ⑤1回の投てきで先攻のコート内に留まらなかったクubbはもう一度だけ投げることができます。2回の投てきでコート内に留まらなかったクubbは、先攻が自陣内であればどこでも好きなところに置くことができます。 ⑥先攻が後攻のベースクubbを2本倒した場合、後攻は、倒された2本のベースクubbを相手コートに投げ入れます。 ⑦後攻は6本のカストピンナを一人1本ずつ順番に投げますが、まず初めに先攻のフィールドクubbをすべて倒してから、ベースクubbを倒さなければなりません。 ⑧後攻は、1本のフィールドクubbしか倒せなかったとします。再び先攻の投げる番になり、先攻は攻撃の前に倒されたクubbを投げ返します。 ⑨先攻は攻撃の際、残っているセンターラインに一番近いクubbまで前進してカストピンナを投げることができます。※倒れたクubbを投げるときは、常にベースラインの後方からとなります。 ⑩4から9の内容を繰り返し、相手チームのすべてのクubbを倒したチームが、初めてキングを倒す権利を得て、最終的にキングを倒したチームが勝者となります。 ⑪キングを倒すための投てきは常にベースライン後方から行わなければなりません。 ⑫相手チームのすべてのクubbを倒す前に誤ってキングを倒してしまったチームはその時点で負けとなります。 ※フィールドクubbが残っている段階で誤って倒されたベースクubbは元の状態に戻します。 ※カストピンナは下手投げで縦方向のみに投げなければなりません。横方向あるいは回転をつけて投げられたカストピンナは失格となり、それによって倒されたクubbは元に戻します。					
	事前指導					
	活動の実際	○ ゲーム開始 ・ゲームに参加していないチームが審判をする。 ・トーナメント戦またはリーグ戦で行う。				
事後	1 参加者のけがの有無を確認する。 2 用具の後片付けをする。					
備考	・当所では室内種目として実施します。木製の用具のため、カーペット敷きの場所が活動場所となります。 ・他のニュースポーツと同時に活動し、交替しながら楽しめます。 ・けが防止のため、カストピンナを投げる際は、周囲の安全を十分にご確認ください。					

